

はじめに

日本化学会第105春季年会@関西大学において市民公開講座で講演をさせていただきます、もろびーこと諸藤です。普段はYouTubeで有機化学にまつわるあれこれを発信しています。「若い人にアピールできる方に書いてもらおう」という実行委員長の松田建児先生のご提案により、年会宣伝記事執筆にご指名いただきました。学生に向けて何か書こうかな、とも思いましたが、“化学と工業”を読んでいるような学生は黙っていても年会に来るでしょう。なので、今回は私と同世代～下の世代の若手の先生方に呼び掛けたいな、と思って筆を執りました。

年会の重要性

学生時代、年会に参加して良かったなあ、と今になってしみじみと思います。

まず、年会は自分の成長につながりました。私も含めほとんどの学生はそれまでの人生において、多数の見知らぬ人の前に立って何かをプレゼンし、質問攻めにあう経験がありません。この洗礼ともいべき経験が、人前で何か話す障壁を下げ、今に活着していると実感しています。

また、私にとって年会が重要であったのは“論文でしか名前を見ない同世代のスーパースター”に直接会えることでし

た。有名研究室でJACSを連発していた“顔も知らないアイツ”に嫉妬の炎を燃やしていた学生時代の私は、「どんな顔か一度見に行行ってやろう」と、邪な気持ちでその人の講演を聞きに行きました。

衝撃でした。顔は爽やかイケメン、発表はスライド・プレゼンともに異次元のレベル。それ以上にショックだったのは“理屈抜きのカリスマ性”を彼に感じたことでした。同じ世代にこんな人がいるのか、と心の底から驚きました。

挫折と言えなくもないですが、私の人生観に大きな影響を与える貴重かつ重要な機会だったことは間違いありません。

年会は聞きに行くだけでも学生の人生に影響を与えられます。先生方、学生をぜひ年会へ連れて行きましょう!!

学生に楽しめる企画を教えよう

学生が学会に行って手に入る最も価値あるものは「他大学の友人」でしょう。そこでぜひ学生に教えてあげてほしい年会に付随した企画が、毎年恒例ケムステイブニングミキサーです。このミキサーは「若手研究者が1人でも多く友達を作ること」を目的にしており、無料で飲み物と軽食が出て、そこで他大学の学生と交流を深めることができます。イブニングミキサーを0次会とし、自分の指導する学生が他大学の学生とどこかに飲み

行けば大成功といえるでしょう。ぜひ「年会のケムステイブニングミキサーに行くとイイヨ!」と学生に言ってあげて下さい。今年は初日(3月26日)に行われます。

また、日本化学会春季年会には、市民公開講座やポスター発表、付設展示会など学生が意外と知らない親しみやすい催しが結構あります(市民公開講座では惜越ながら私も「有機化学 YouTuber ってぶっちゃけ儲かるの?」というタイトルで講演させていただきます。ぜひ聞きに来て下さい!)。これらの情報を与えることで、学生にとって年会がどれだけ楽しいかが変わってくると思います。

最後に

歴史ある日本化学会春季年会ですが、コロナ禍で激減した参加者数が今も以前の水準に戻っていないそうです。年度末の小さな研究室旅行として、ぜひ学生と一緒に日本化学会春季年会@関西大学にご参加下さい。

会場：関西大学千里山キャンパス

会期：2025年3月26～29日

早期参加申込：2025年2月28日まで

[有機化学 YouTuber：もろびー(諸藤達也)]

© 2025 The Chemical Society of Japan